

MST-nano J2534ソフト インストールガイド

⚠ 重要：ご使用前に必ずお読み下さい

この度はMST-nano J2534オプションソフトをご購入いただき誠にありがとうございます。本書を参考にソフトのダウンロードとインストールを実施して下さい。

1. J2534 ソフト付属品の確認

製品がすべて揃っていることをご確認ください。

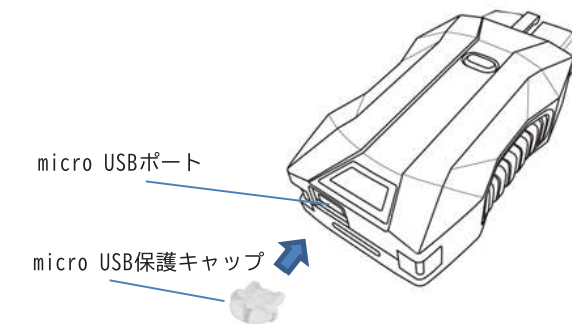


□ micro USB ケーブル3m (1本) □ micro USBポート 保護キャップ (1個)

- ・万一、不足品や製品の一部が破損していた場合は、お買上げ日から1ヶ月以内にお買い上げの販売店へお申し付けください。
- ・セット内の製品は品質向上のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2. 付属品の装着

1. micro USBポート保護キャップ装着図

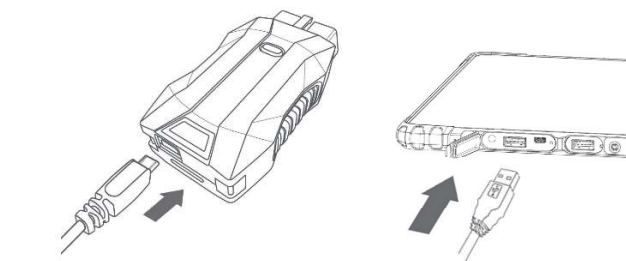


※micro USBケーブルを使用しない場合は、本体にmicro USBポート保護キャップを装着してください。

- ・micro USBポート保護キャップは紛失しないようにご注意ください。
- ・紛失した場合、検査用機器として認定されなくなる場合があります。

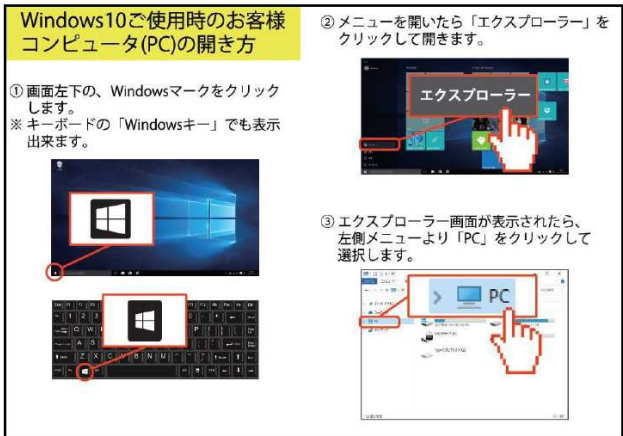
3. パソコンとの接続とファイルの表示

1. 付属のmicro USBケーブルを使用して本体のmicro USBポートとパソコンのUSBポートを接続します。本体のステータスランプが青色に点灯します。



- ・パソコンとの接続は、必ず付属のmicroUSBケーブルをご使用ください。
- ・インターネット接続されているパソコンで実施して下さい。

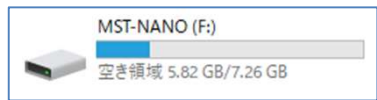
2. デスクトップ上の「コンピューター」または「PC」をダブルクリックします。



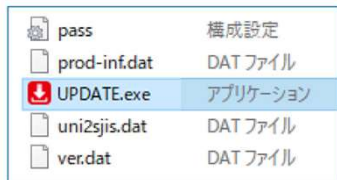
4. アップデート

※UPDATEプログラムはWindows10以降に対応しています。

1. エクスプローラーが起動します。「リムーバブル記憶域があるデバイス」または「デバイスとドライブ」に「MST-nano」が表示されます。「MST-nano」をダブルクリックします。ファイルが多数表示されます。

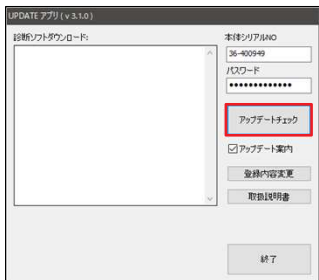


2. 「UPDATE.exe」または「MST.exe」（アプリケーション）をダブルクリックします。

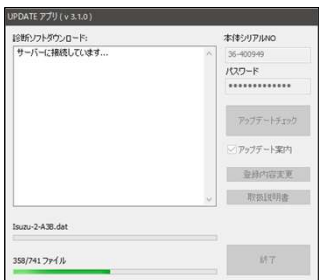


※「MST.exe」の場合もあります。

3. 「Update アプリ」の「アップデートチェック」をクリックします。



4. ダウンロードが開始され、本体内に保存されます。

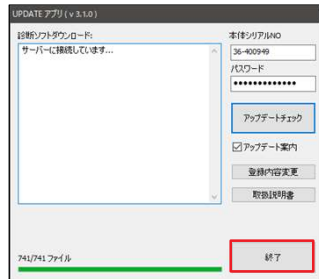


5. アップデートが完了すると「アップデート完了」が表示されます。[OK]をクリックしてアプリケーションを終了してください。



- ・「書き込みできません」のエラーが表示された場合は、セキュリティソフトにより外部記憶媒体への書き込みが禁止されていないか確認してください。
- ・管理者権限のあるアカウントで実行されているか確認して下さい。

6. 「Update アプリ」を終了します。



7. 以上でアップデートが完了しました。

⚠ 注意

セキュリティソフトについて

本体をパソコンに接続した場合や、「MST.exe」（アプリケーション）を実行した場合に、セキュリティソフトが反応してアプリケーションを削除、または隔離したり、通信をブロックすることがあります。その場合は、セキュリティソフトの設定を変更していただく必要があります。

MST.exe（アプリケーション）について

万が一アプリケーションが削除された場合は、下記リンク先よりダウンロードして、本体内に保存してください。

<http://www.scantool.jp/downloads/mst/MST.exe>

アップデート時のエラーについて

「書き込み出来ません」などのエラーが発生してアップデートが正常に行えない場合は、セキュリティソフトの設定を確認していただくとともに、本体内部メモリのフォーマットが必要な場合があります。フォーマット前にアップデート期間内であることをご確認いただき、以下のファイルをパソコンにコピーして保存してください。

- ・MST.exe（アプリケーション）
- ・pass.ini（構成設定ファイル）

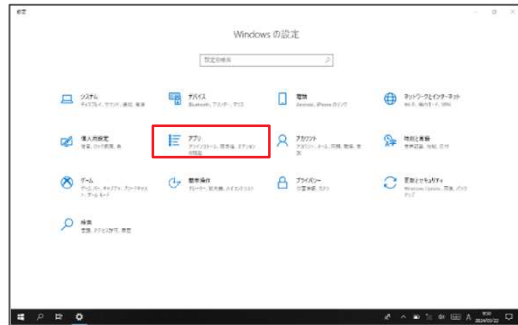
保存後フォーマットを行います。フォーマット後保存した2つのファイルを本体内部メモリに戻して再度アップデートを行ってください。

取り外すには

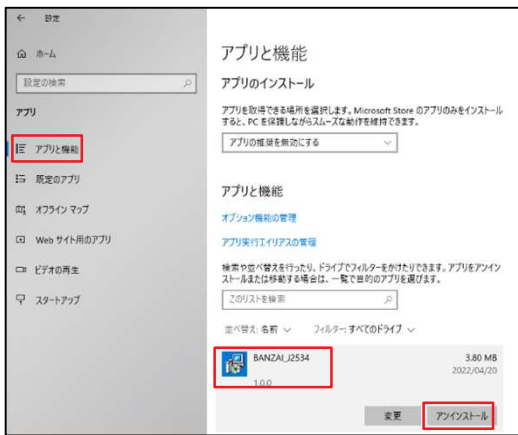
「ハードウェアの安全な取り外し」を実行した後に取り外してください。

5. BANZAI J2534 VCI設定のアンインストール

1. Windowsマーク をタップし、[設定]→[アプリ]の順にタップします。



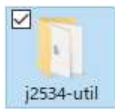
2. [アプリと機能]から「BANZAI_J2534」選択し、「アンインストール」をタップします。



「BANZAI_J2534」がない場合「6. BANZAI J2534 VCI設定のインストール」へ進んでください。

6. BANZAI J2534 VCI設定のインストール

1. 本体とパソコンのUSBポートを接続し、「MST-nano」→「support」→「cgi」→「win-app」→「j2534-util」フォルダの順に開きます。



2. フォルダ内の「setup.exe」をダブルクリックして実行します。



- ・ファイルを実行する操作については、ご使用のパソコンの設定に従ってください。

3. インストーラーが起動します。[次へ]をクリックします。

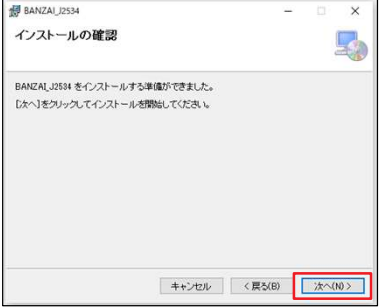


4. インストール先を確認するダイアログが表示されます。[次へ]をクリックします。

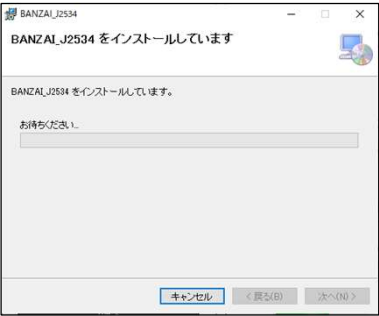


・インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして保存先を指定してください。

5. [次へ]をクリックしてインストールを開始します。

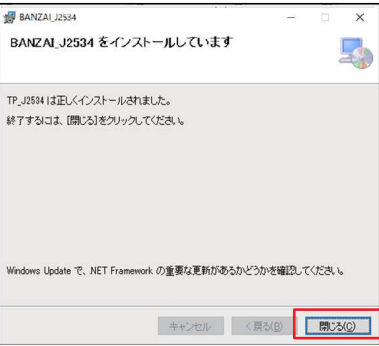


6. インストールが始まります。



※右記ユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合は[はい]をクリックして許可してください。

7. インストールが完了しました。[閉じる]をクリックして終了します。



8. インストールが完了するとデスクトップに「BANZAI J2534 VCI設定」のショートカットが生成されます。



・インストール完了後は「ハードウェアの安全な取り外し」を実行して一旦本体を取り外してください。

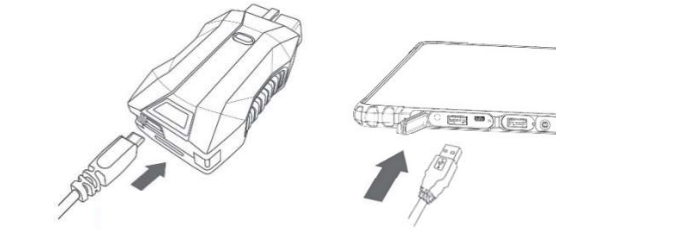
7-A. 【有線】車両と本体およびパソコンの接続

※無線接続で検査を行う場合は「7-B. 【無線】車両と本体およびパソコンの接続」に進んでください

1. 車両がイグニッション“OFF”であることを確認します。
本体を車両の OBD2 コネクタに接続してからイグニッション“ON”または必要に応じてエンジンを始動してください。
※本体のステータスランプが緑と青に交互に点滅します。



2. 付属の micro USB ケーブルを使用して本体のmicro USBポートとOBD検査で使用するパソコンのUSBポートを接続します。



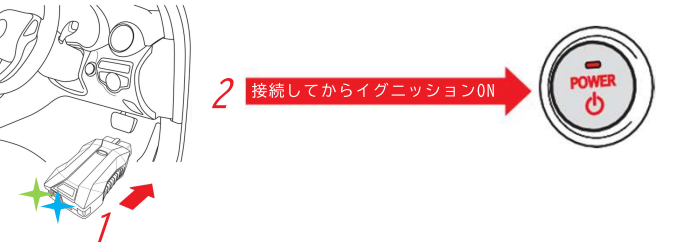
・micro USBケーブルは必ず先に本体に接続した後、パソコンに接続してください。順番を間違えると認識しない場合があります。

・パソコンとの接続は、必ず付属のmicro USBケーブルをご使用ください。
・初回接続時は「デバイスのセットアップ」ダイアログが表示され、セットアップが自動で始まります。「デバイスの準備ができました」ダイアログが表示されてセットアップが終了するまでお待ちください。

7-B. 【無線】車両と本体およびパソコンの接続

※既に整備用ソフト用としてWindowsのBluetooth設定が完了している場合は、「8. BANZAI J2534 VCI設定で本体をパソコンにセットアップ」に進んでください。

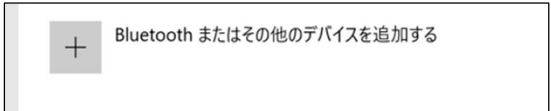
1. 車両がイグニッション“OFF”であることを確認します。
本体を車両の OBD2 コネクタに接続してからイグニッション“ON”または必要に応じてエンジンを始動してください。
※本体のステータスランプが緑と青に交互に点滅します。



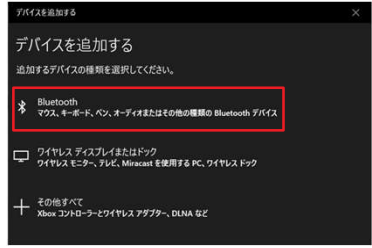
2. パソコンの、Windowsマークを選択し、[設定



3. [Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する]を選択します。



4. [Bluetooth]を選択します。



5. [MST-nano 36-XXXXXX(Xは接続する本体のシリアル)]を選択します。

・本体のシリアル番号は本体裏面のシールに記載されています。例) S/N : 36-100000



※該当のMST-nanoが表示されない場合は、本体と車両が正しく接続されているかを確認してください。

6. “デバイスの準備が整いました！”と表示されたら[完了]を選択します。

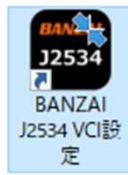


7. [その他のデバイス]に“MST-nano 36-XXXXXX(Xは接続する本体のシリアル)”があることを確認し、画面を閉じます。



8. BANZAI J2534 VCI設定で本体をパソコンにセットアップ

1. デスクトップの「BANZAI J2534 VCI設定」を起動します。

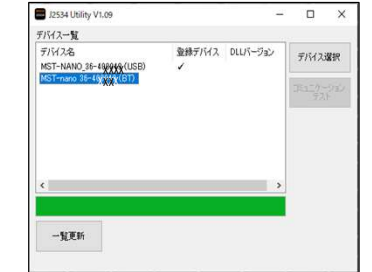


※右記ユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合は[はい]をクリックして許可してください。

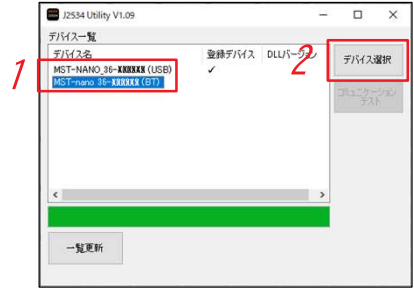
2. 接続されている本体（デバイス）の検索が開始されます。



3. 接続した本体がデバイス一覧に表示されます。

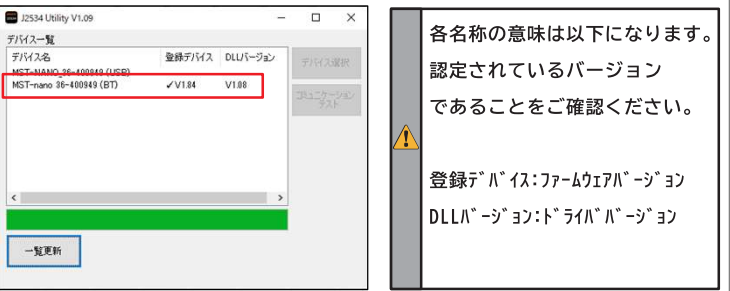


4. 接続した本体のシリアル番号とデバイス一覧に表示されたシリアル番号が一致していることを確認して、デバイス名をクリックして選択し[デバイス選択]をクリックします。

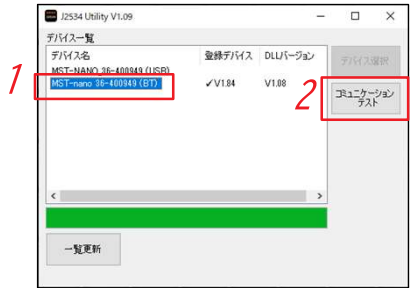


※本体とパソコンの接続方法によって以下のどちらかを選択してください。
有線で接続した場合： MST-nano 36-XXXXXX(USB)
無線で接続した場合： MST-nano 36-XXXXXX(BT)

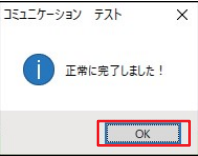
5. 「登録デバイス」「DLL バージョン」欄にバージョンが表示され、接続された本体がデバイスとして登録されます。



6. 続いてコミュニケーションテストを実施します。
デバイス名をクリックして選択し[コミュニケーションテスト]をクリックします。



7. コミュニケーションテストが完了すると「正常に完了しました」ダイアログが表示されます。[OK]をクリックしてダイアログを閉じ、「J2534 Utility」を[x]をクリックして終了します。
以上でセットアップは完了です。



8. 『特定 DTC 照会アプリ』を起動して、OBD 検査を行ってください。

・特定 DTC 照会アプリについては「OBD 検査ポータル」サイトをご覧ください。
・セットアップが完了したデバイス名（「MST-nano_ シリアル番号（USBまたはBT）」が特定 DTC アプリの検査用スキャンツール欄に表示されます。1 台のパソコンで複数台セットアップされている場合はプルダウンリストから現在接続されているデバイスを選択してください。